

毎日使うものだからこそ デザイン性にこだわって くつろぎの空間を創りたい



株式会社花みずき工房
設計部チーフ
一級建築士・
宅地建物取引主任者
佐野三恵子さま

“恋するように暮らしたい”をテーマに 自然素材にこだわった家づくり

私たちは「自分にときめく・家族の笑顔咲く・健やかに過ごす・自然を愛しむ・恋するような暮らし」、そんな住まいを提供しています。新しい自分を発見したり、家族が毎日元気で楽しく暮らせたり、暮らしの中で自然を感じたりできる家。そのために、珪藻土（けいそうど）や漆喰（しっくい）、無垢材などの自然素材にこだわり、住み続けるほどに味わいが増す家づくりをしています。



漆喰の壁に床材は無垢のヨーロッパオーク。1階はパナソニックのダウンライトを多用し、光の演出でなごめる空間に

そのためにも飽色に変化していく無垢のフローリングなどの変化を楽しみつつ、家族の時間を刻んでいただけるといいですね。家づくりはお客様が主役。お客様の夢や希望を叶えるお手伝いをさせていただき実現する、それが私たちの役目だと思っています。



モダンな白壁が特徴の外観

モデルハウスのスイッチにはすべて 「アドバンスシリーズ」を採用

今回のモデルハウスはスイッチ、コンセントともすべてアドバンスシリーズを採用しました。私たちに施工を依頼されるお客さまは、漆喰や珪藻土の壁をご希望される方が多いのですが、今までのスイッチやコンセントは光沢があったり、黄色がかっていたりで、壁に取り付けると、そこだけが浮いていました。アドバンスシリーズはマットな白色なので、漆喰や珪藻土にぴったりでした。そのせいか、実際にご覧になられたお客さまから「どこのスイッチですか?」と聞かれることが多いですね。



スイッチやコンセントが壁に馴染み、空間に違和感を与えないアドバンスシリーズ

空間に自然に溶け込む 高いデザイン性と機能性

スイッチ全体の薄型デザインは、出しろまでを考慮した控え目な存在感が魅力です。また、マットホワイトのスイッチは壁になじんで、室内の雰囲気を変えません。暗がりでは「白色ほたるランプ」がスイッチの場所を教えてください※、玄関ポーチ灯などの消し忘れも防げます。白いほたるランプはよくあるグリーンではないので、変に主張することがないのが良いですね。モデルハウスにぜひ一度、見に来てください。

(※)パイロットほたるスイッチの場合



暗がりでもスイッチの位置がわかる「白色ほたるランプ」



細かい気配りがうれしいスイッチ。 調光スイッチで空間を自在に演出

リビングと寝室にはLED調光スイッチを採用しました。このスイッチは表面を指でスライドしたり、タップしたり、長押しすることで明るさを調節できるのが便利です。スマートフォンやパソコンのように、直感的に操作できる、今どきのスイッチといえるのではないのでしょうか。慣れるまでは不安もあるかもしれませんが、すぐに使いこなせるようになります。操作時に音で知らせてくれるのもポイントですね。

調光スイッチがあれば、ON/OFFだけでなく、生活のさまざまなシーンに合わせて、室内の明るさを変えられるので、非常に役立ちます。例えば、映画を見るときは照明を暗めに設定したり、お子さまが勉強するときは明るくしたり。お子さまが寝静まった後、リビングのあかりを落として夫婦でくつろいだり…。小さなお子さまがいる場合、暗闇を怖がることもあるので、夜中にほんのりと明るくしておくこともできます。

あかりは空間を演出する重要な要素です。特に、漆喰や珪藻土の壁には凹凸があるので、あかりの加減で壁の陰影も変わり、部屋の印象が大きく変わります。調光スイッチなら、さまざまな空間の演出を楽しめるのでおすすめです。



スマートフォンを操作するように、感覚的に明るさを調節

こだわりの強いお客さまが絶賛！ ワンランク上のスイッチ

シンプルで空間を邪魔しないアドバンスシリーズは、こだわりの強いお客さまに人気です。今までに採用されたお客さまから「採用してよかった。何も言うことない!」といったお声もいただいています。やはり、空間のデザインを壊さない、マットなフラットデザインが満足の理由なのでしょう。スイッチやコンセントは住宅会社に任せがちですが、選び方一つで空間



のイメージが変わる重要なアイテムです。ぜひ、細部にまでこだわって、満足のいく家づくりをしていただきたいです。

株式会社花みずき工房
〈本社〉〒432-8068 静岡県浜松市西区大平台2-48-33
お問い合わせ ☎053-482-0800(代)
URL <http://www.hanamizukikobo.co.jp>